

第5章 戦略

1 戦略の概要

第2章に示した本県の基本問題を克服し、第3章に掲げた10年後の秋田の姿を実現するために、次の5つの戦略を強力に推進します。

また、「教育・人づくり」、「IT・科学技術」、「環境」、「社会資本整備」に関する分野をこれらの戦略の基盤となる主要な分野として推進を図ります。

戦略1	産業経済基盤の再構築戦略
目指すところ	本県産業を今後成長が見込まれる分野にシフトさせることにより、雇用の創出と県民所得の向上を目指します。 平成25年 製造品出荷額1兆8,000億円 (平成20年 現状 1兆5,500億円)
戦略を構成するプロジェクト	
【プロジェクト1】 電子部品・デバイス産業のパワーアップ 【プロジェクト2】 輸送機械や医療機器などの新たなリーディング産業の育成と地域に根ざした産業の振興 【プロジェクト3】 環境調和型社会に向けた産業の集積 【プロジェクト4】 戦略的展開による食品産業の振興 【プロジェクト5】 人・モノの交流促進によるビジネスの拡大 【横断プロジェクト1】 企業誘致等による産業集積の促進 【横断プロジェクト2】 産業人材の育成	

戦略2	融合と成長の新農林水産ビジネス創出戦略
目指すところ	食と観光をセットにしたサービス商品など、多様な食を提供する「総合食品供給県」への成長を目指します。 平成25年度の産出額3,500億円 (農業及び水産業の産出額と食料品製造出荷額の合計) (平成20年 現状 3,182億円)
	需要者のニーズに応じた取組を川上から川下まで一体的に展開し、全国最大級の「木材総合加工産地」を目指します。 平成25年の産出額1,700億円 (林業産出額と木材産業出荷額の合計) (平成20年 現状 1,419億円)
戦略を構成するプロジェクト	
【プロジェクト1】 秋田の強みを発揮できる販売環境づくり 【プロジェクト2】 新農林水産ビジネスの展開を支える基盤づくり 【プロジェクト3】 需要創造力と訴求力を兼ね備えた産地づくり 【プロジェクト4】 他産業との融合による多様な付加価値の創出	

戦略3	県民参加による脱少子化戦略
目指すところ	<p>出生数の減少に歯止めをかけ、増加に転じることを目指します。</p> <p>平成25年の出生数 8,000人(年間当たり) (平成20年 現状 7,421人)</p>
戦略を構成するプロジェクト	
<p>【プロジェクト1】全ての県民が少子化克服に向け積極的に行動する意識醸成と体制づくり</p> <p>【プロジェクト2】若者が「ふるさと秋田」で誇りを持って暮らせる環境づくり</p> <p>【プロジェクト3】夢を持ち安心して家庭を築ける環境づくり</p> <p>【プロジェクト4】安心とゆとりを持って子育てを楽しめる環境づくり</p>	

戦略4	いのちと健康を守る安全・安心戦略
目指すところ	<p>生活習慣病(がん、脳血管疾患、心疾患及び糖尿病)による人口10万人当たり年齢調整死亡率について、全国平均値以下とすることを目指します。</p> <p>平成25年までに現状より15.1ポイント減少 (平成20年 現状 245.6 平成25年 230.5)</p> <p>自殺による人口10万人当たり死亡率を減少させることを目指します。</p> <p>平成25年までに現状より3.6ポイント減少 (平成20年 現状 37.1 平成25年 33.5)</p>
戦略を構成するプロジェクト	
<p>【プロジェクト1】生活習慣病予防の推進</p> <p>【プロジェクト2】総合的ながん対策の推進</p> <p>【プロジェクト3】心の健康づくり・自殺予防対策の推進</p> <p>【プロジェクト4】医療提供体制の整備</p> <p>【プロジェクト5】県民の公平な受診機会の確保</p>	

戦略5	協働社会構築戦略
目指すところ	<p>過去1年間に仕事以外の社会活動や地域活動(NPO活動、ボランティア活動、自治会活動)などに参加した人の割合が、平成25年度には50%となることを目指します。</p> <p>ビジネス的な手法を取り入れて地域の課題解決や活力向上を図るコミュニティビジネスやビジネスモデルの立ち上げ件数が4年間で200件を突破することを目指します。</p>
戦略を構成するプロジェクト	
<p>【プロジェクト1】県民の多様な活動への参加促進と協働の推進</p> <p>【プロジェクト2】協働の取組と新ビジネスの展開による地域活力の創造</p> <p>【プロジェクト3】行政と多様な主体との協働の推進</p>	

目標値の設定にあたっては、平成21年度の状況は加味されておりません。(戦略1～4)

2 5つの戦略の詳細

次に、5つの戦略について詳細な内容を示します。

- (1) 産業経済基盤の再構築戦略
- (2) 融合と成長の新農林水産ビジネス創出戦略
- (3) 県民参加による脱少子化戦略
- (4) いのちと健康を守る安全・安心戦略
- (5) 協働社会構築戦略